



大学で教える文化, 学ぶ文化

Pierre MARTINEZ ピエール マルティネス氏

日時: 2014年6月26日(木)

講演: 18:15~19:30 懇親会: 19:40~20:40 会場: 人環棟233演習室

講演の内容

この講演では、まず文化そのものの概念を問い直し、現在の大学教育において言語文化学習が変化していくことの必要性について語る。これは京都大学に限らず、現在の大学教育全般が抱える大きなテーマである。複言語・複文化的アプローチはその問いにどのように応えているのか、長年グローバルな活躍を持つピエール・マルティネス先生の実践活動に基づいた経験を語る(講演はフランス語で行なわれ、日本語通訳が付きます)。

講演者のプロフィール

ピエール・マルティネス先生は、パリ第八大学言語学・言語教育学部の学部長を務め現在はパリ第八大学の名誉教授。フランス本国での活動にとどまらず、北アフリカ、カリブ海、サハラ以南のアフリカでの言語教育活動の経験を有する。フランコフォニーの社会言語学専門家として、数年間、フランコフォニー大学機構(AUF)の国際的研究グループの責任者として活躍、数多くの研究と国際社会での評価を行ってきた。その後東アジアにフィールドを移し、3年間ソウル大学教育学部の教授として教鞭を執った後、現在は京都大学にて客員教授を務める。

主な著作

Français Langue Seconde et Curriculum, 2002

Plurilinguisme et enseignement. Identités en construction, 2008

Dynamiques des langues, Plurilinguisme et Francophonie. La Corée, 2013

人間・環境学研究所の客員教授によるセミナーです。専門の異なる院生・教員の皆さんも奮ってご参加ください。
懇親会のための参加も歓迎します。

主催: 人環国際交流委員会

問い合わせ: 国際交流委員会・留学アドバイザー 藤田 fujita.itoko.7c@kyoto-u.ac.jp